

水道事業の広域化と 官民連携の展望

2019年7月16日(火) 18:40-21:35

東京大学本郷キャンパス 工学部 14号館 141教室

【開催趣旨説明】

東大まちづくり大学院は、2007年10月の創設以来、学術と実務の融合を一つの目標として、都市に関連する様々な政策課題について知見を深め、調査研究を行い、政策提案を随時行ってきた。本セミナーは、都市圏・広域での連携をテーマとする同大学院の講義「持続可能な都市圏計画論（都市空間政策特論第9）」の時間を利用して、近年、政策的な議論が活発に行われている水道の広域化と官民連携について取り上げ、広域・都市圏での自治体間・官民の連携のあり方について知見を深めたい。

【当日予定】

- 18:40-18:50 開催趣旨・登壇者ご紹介：瀬田史彦（東京大学大学院 工学系研究科都市工学専攻 准教授）
- 18:50-19:10 基調講演「水道法改正を踏まえたこれからの水道広域化と官民連携」
滝沢智（東京大学大学院 工学系研究科都市工学専攻 教授）
- 19:10-19:30 講演1「奈良県における水道広域連携の取り組み（奈良モデル、県域水道）」
浦山博幸氏（奈良県水道局 業務部 県域水道一体化推進担当）
- 19:30-19:50 講演2「群馬東部水道企業団の取り組みについて」
篠木達哉氏（群馬東部水道企業団 次長）
- 19:50-20:10 講演3「当社概要及び上下水道事業の官民連携事例紹介」
川上貴幸氏（メタウォーター株式会社 PPP 本部 プロジェクト計画部）
- 20:10-20:30 講演4「民間企業からみた官民連携の取り組み事例」
鹿島田浩二氏（水 i n g エンジニアリング株式会社 社会インフラ技術統括 上水道技術部）
- 20:30-20:45 休憩
- 20:45-21:15 ディスカッション
- 21:15-21:35 質疑応答

【登壇者プロフィール】

浦山博幸氏

奈良県水道局 業務課 県域水道一体化推進担当

昭和63年 奈良県庁入庁（農業土木職）農林部耕地課に配属。
平成10年 土木部河川課に配属
平成17年 総務部行政経営課に配属
平成21年 企画部資源調整課（後に地域振興部地域政策課に改組）
平成22年4月～30年3月まで、同課で水道行政全般、水道広域化、水資源計画等を担当。平成31年より水道局業務課に配属。

川上貴幸氏

メタウォーター株式会社 PPP 本部 プロジェクト計画部
1977生、2000年より国内上下水プラントの建設工事・維持管理の営業と運転拠点管理に従事。2008年よりメタウォーターにてPFI/DBO 案件を複数成立。現在は水道の持続に向けた包括契約と実施、三セク経営執行、外部機関委員等を担当。

滝沢智

東京大学工学系研究科都市工学専攻教授

1959年生まれ。東京大学大学院博士課程修了。博士（工学）。長岡技術科学大学、建設省土木研究所、東京大学助教授を経て、2006年より現職。主な著書に『環境工学系のための数学』等。

篠木達哉氏

群馬東部水道企業団 次長

平成2年 太田市役所入職。平成12年太田市水道局。
平成23年 太田市上下水道局上下水道総務課包括委託係長。
平成26年 太田市上下水道局水道総務課長補佐（管理係長事務取扱）
平成28年 群馬東部水道企業団企画課長
平成29年 群馬東部水道企業団 参事（企画課長事務取扱）
平成31年 群馬東部水道企業団 次長

鹿島田浩二氏

水 i n g エンジニアリング株式会社 社会インフラ技術統括 上水道技術部

1996年東京大学工学系研究科都市工学専攻卒業。卒業後はエンジニアリング企業に就職し20年以上一貫して浄水設備の開発、設計、試運転に従事し、国内外数多くの水道施設を訪れた経験を持つ。

瀬田史彦

東京大学大学院工学系研究科都市工学専攻准教授

1971年東京生まれ。東京大学工学部卒業。博士（工学）。東京大学先端科学技術研究センター助手、大阪市立大学准教授を経て現職。専門は国土・都市計画、地域開発。

【申し込み方法】

- 参加を希望される方はお名前とご所属を申し込みフォームにご記入ください
- 申し込みフォーム：<https://forms.gle/wKVaqYXNjBp6Mgz29>
- 申し込みが定員に達した場合は締め切らせていただきます
- 参加費は無料です

QR code→

